

平成21年5月13日
シーニックバイウェイ北海道推進協議会

ベスト・シーニックバイウェイズ・プロジェクト2008 最優秀賞の決定について（案）

平成20年度の取り組み【3. 改善の仕組みの強化等について「ルート指定後の更なる向上にむけた改善の仕組みの強化等】として、平成20年度ルート審査委員会からの意見を受け、シーニックバイウェイ北海道基本方針3. 3.（カ）に基づき表彰制度の導入を図ることとし、次のとおり「ベスト・シーニックバイウェイズ・プロジェクト2008」の決定を行う。

○最優秀賞（1件）

- ・支笏洞爺ニセコルート 「シーニックナイト」

推薦理由：

シーニックナイトは、支笏洞爺ニセコルートにおいて冬季観光の活性化のために、エリア全体でろうそくの一斉点灯を行い、あかりで雪の道をつなぎ幻想的な美しい空間づくりを行う取り組みであり、2008年で3回目の実施となっている。

本取り組みは、先進性、モデル性、訴求性、国際性が優位であり、観光客を巻き込み、リピーター育成への効果が大きく、予算面から見た持続可能性に配慮がなされており、他のルートの参考となる事例であることなどから最優秀賞として推薦するものである。

※下記6件のプロジェクトの中から、第5回ルート審査委員会により推薦

○優秀賞（3件）【選出：全道フォーラム（平成20年11月23日）】

- ・支笏洞爺ニセコルート 「シーニックナイト」
- ・大雪富良野ルート 「ウインターサーカス」
- ・釧路湿原・阿寒・摩周シーニックバイウェイ 「ルートHP」

○審査委員特別賞（3件）【選出：第5回ルート審査委員会（平成21年3月24日）】

- ・支笏洞爺ニセコルート 「景観阻害看板調査及び撤去・集約に関する一連の活動」
- ・釧路湿原・阿寒・摩周シーニックバイウェイ 「シーニックカフェ連携」
- ・宗谷シーニックバイウェイ 「観光案内所情報交換・観光分科会連携事業」

なお、上記プロジェクトの選出経緯および評価等は別紙資料による。

ベスプロ 2008の選出経緯（参考）

1. 主旨

平成20年審査委員意見をうけ、シーニックバイウェイ北海道基本方針3.3.(カ)に基づき表彰制度を導入することとしました。表彰制度では、成功事例の積極的創出や啓発・普及、広報活動での活用、民間企業等との効果的連携に向けた情報整理を目的に、2年以上の実績を持つルート活動を対象とし、全道活動の参考となる“ベスト・シーニックバイウェイズ・プロジェクト”を選出・公表することとします。

2. 選出方法（各賞選出から最優秀賞決定までのプロセス）

①【優秀賞の選出】全道フォーラム（平成20年11月23日）

各指定ルートからエントリープロジェクトを募集（各ルート3件以内）。

7指定ルートから合計19プロジェクトがエントリー

全道フォーラム来場者の投票で、優秀賞となるプロジェクトを3件選出。

※フォーラムに参加いただいた方には、以下の2点を参考に評価→投票。

■「活動の持続性」

- ・毎年定期的、計画的に活動が行われている
- ・多くの運営員で活動が支えられている
- ・行政・地域住民等の協働・連携の仕組みが見られる
- ・活動資金面で持続可能な仕組みが見られる
- ・将来的な活動発展のビジョンが読み取れる 他

■「地域への波及」

- ・活動目的・内容が一般に分かりやすい
- ・希望者が気軽に参加できる仕組みになっている
- ・地域住民や他団体との協働・参加が成されている
- ・行政との連携・協働が成されている
- ・マスコミやその他企業との連携が成されている他

②【審査委員特別賞の選出及び最優秀賞の推薦】審査委員会（平成21年3月24日）

優秀賞以外で継続審議を希望する11プロジェクトから、審査委員特別賞を3件選出。

優秀賞と審査委員特別賞をノミネートプロジェクト（6件）として、その中から“ベスト・シーニックバイウェイズ・プロジェクト2008”（最優秀賞）の推薦。

③【最優秀賞の決定】シーニックバイウェイ北海道推進協議会（平成21年5月13日）

シーニックバイウェイ北海道推進協議会（以下、推進協）により審査委員会意見を踏まえ、“ベスト・シーニックバイウェイズ・プロジェクト2008”【最優秀賞】を決定。

3. その他

- ・最優秀賞は年1件選出し、ベスト・シーニックバイウェイズ・プロジェクト（以下、ベスプロ）として登録。活動が続く限り、この名誉は続くこととする。
- ・よって、ベスプロに選ばれたプロジェクトは次年度以降エントリープロジェクトにできないこととする。
- ・優秀賞や審査員特別賞のみのプロジェクトは、何度でもエントリーできることとする。

バスプロ 2008の選出プロジェクト(参考)

■各賞受賞プロジェクト

①優秀賞

※選出方法→H20全道フォーラム来場者による投票結果により選出(H20.11.23)

NO	ルート名	エントリープロジェクト名	主な選出の評価・感想
B-1	支笏洞爺ニセコルート	あかりがつなぐ雪のみち みちがつなぐ”笑顔”人”想い” シーニックナイト	・雪景色という観光資源に新たな付加価値を付け魅力的な取組として計画、定期的に活動が行われている。 ・地域全体としての協働・参加が成されており、活動参加の気軽さと地域への波及のバランスが非常に良い。
C-3	大雪・富良野ルート	ウィンターサーカスの開催	・将来的なイベントとして発展していく可能性を大いに期待できる取組だと感じた。 ・活動内容が一般市民にもわかりやすく、実際に行ってみたくと感じさせる取組だと思った。
D-2	釧路湿原・阿寒・摩周シーニックバイウエイ	ルートHPを活用した全国一般ユーザーとの双方向交流	・活動団体とお客様の双方向のコミュニケーションが可能であり、その意見を取組に活用していこうという考え方が良い。 ・将来的には全国一般ユーザーとの交流から「通販事業」への展開など、活動を発展させるビジョンが読み取れる。

②審査委員特別賞

※選出方法→第5回シーニックバイウエイ北海道 審査委員会により選出(H21.3.24)

NO	ルート名	エントリープロジェクト名	主な選出の評価・感想
B-2	支笏洞爺ニセコルート	景観阻害看板調査及び撤去・集約に関する一連の活動	・既存の自然景観の利活用を主軸とする諸活動の中で、地道・地味ではあるが、景観阻害要素の調査と撤去行動を持続的にやっていることを評価した。 行政機関だけでは困難な課題に対し、民間団体として地道な調査活動を踏まえ実際の看板撤去活動を展開していることは、他のルートにとっても大きな影響を与えるものと考えられる。
D-1	釧路湿原・阿寒・摩周シーニックバイウエイ	シーニックカフェ連携(地域のおもてなし“拠点”づくり)	・シーニックカフェの存在を全国的に知らしめるのに相応しいプロジェクトであり、なおかつ、どのルートでも手軽に取り組むことができ、シーニックバイウエイへの貢献度も高いことを評価した。
G-1	宗谷シーニックバイウエイ	観光案内所情報交換・観光分科会連携事業	・一見地味であるが、シーニックバイウエイの基本的魅力を情報面から実践するプロジェクトであり、毎日情報が更新されている点、他への応用実践の容易性、モデル性、先進性に富んでいる点を評価した。 ・観光情報の発信は観光振興活動の原点であると思う。この活動が全道に、全国に、全世界に拡大することを切望する。



■最優秀賞候補プロジェクトの推薦

※推薦方法→第5回シーニックバイウエイ北海道 審査委員会により候補の選出(H21.3.24)

NO	ルート名	エントリープロジェクト名	主な選出の評価・感想
B-1	支笏洞爺ニセコルート	あかりがつなぐ雪のみち みちがつなぐ”笑顔”人”想い” シーニックナイト	・先進性、モデル性、訴求性、国際性などの優位性が高い。 ・観光客を巻き込み、ルートの魅力向上とリピーター育成への効果が大きい。 ・予算面から見ても大規模な事業であるにも関わらず、経費から見た事業の持続可能性に配慮が成されている。 ・誰でも手軽に参加でき、広がりを感じさせるプロジェクトであり、サポーター制度の確立により事業の持続性、継続性においても、他のルートの事業モデルとなる。

ベスト・シーニックバイウエイズ・プロジェクト 2008（エントリープロジェクト一覧）

◆ 全エントリープロジェクト（N=19）

No	エントリールート	エントリープロジェクト名
A-1	函館・大沼・噴火湾ルート	シーニック de ナイト
A-2		シーニックバスツアー
A-3		はこだて花かいどう
B-1	支笏洞爺ニセコルート	あかりがつなぐ雪のみち みちがつなぐ“笑顔” “人” “想い” シーニックナイト
B-2		景観阻害看板調査及び撤去・集約に関する一連の活動
B-3		支笏洞爺ニセコルート～地域ガイド付き観光バスツアー
C-1	大雪・富良野ルート	ゴミゼロキャンペーンの実施
C-2		シーニック情報拠点の開設
C-3		ウィンターサーカスの開催
D-1	釧路湿原・阿寒・摩周シーニックバイウエイ	シーニックカフェ連携（地域の“おもてなし拠点”づくり）
D-2		ルートHPを活用した全国一般ユーザーとの双方向交流
D-3		道東ウォーキングツーリズム推進活動
E-1	東オホーツクシーニックバイウエイ	東オホーツクシーニックバイウエイ フォーラム
E-2		東オホーツクシーニックバイウエイ かわらばん
F-1	萌える天北オロロンルート	エゾカンゾウ植栽プロジェクト
F-2		萌天の森プロジェクト
F-3		萌天フォトコンテスト
G-1	宗谷シーニックバイウエイ	観光案内所情報交換・観光分科会連携事業
G-2		彩りプロジェクト

支笏洞爺ニセコルート

SHIKOTSU-TOYA-NISEKO Scenic Byway

Scenic Night 2008 ~灯りが繋ぐ雪の道

- 【内 容】千歳から恵庭、支笏湖、洞爺湖、ニセコ羊蹄山麓を結ぶ「支笏洞爺ニセコルート」で、一斉点灯日を設け、あかりで雪の道をつなぐ、幻想的な美しい空間を作り出した。ルート展開より3年目を迎え、地域のイベントとして定着しつつある。
- 【日 時】平成20年1月26日（土）・2月9日（土）（17:00～21:00）
- 【場 所】千歳アウトレットモールレラ、支笏湖温泉、洞爺湖温泉、各市街地（恵庭市、喜茂別町、京極町、倶知安町、ニセコ町、蘭越町）、各スキー場（グラン・ヒラフ、東山、アンヌプリ、ニセコモイワ、ルスツリゾート）、ホテル甘露の森、真狩温泉、真狩スノーモービルランド、各道の駅（花ロードえにわ、ニセコビュープラザ、望羊中山、そうべつサムズ）
- 【主 催】シーニックナイト2008実行委員会
- 【後 援】北海道開発局札幌開発建設部、北海道開発局小樽開発建設部、北海道開発局室蘭開発建設部
- 【協 力】石狩支庁、後志支庁、胆振支庁、（有中）シーニックバイウエイ支援センター、後志観光連盟、社団法人千歳観光連盟、恵庭市、恵庭観光協会、千歳市、洞爺湖町、壮瞥町、特定非営利活動法人そうべつ観光協会、社団法人洞爺湖温泉観光協会、倶知安観光協会、倶知安町、ニセコ町、蘭越町、京極町、喜茂別町、留寿都村、真狩村、ニセコリゾート観光協会、支笏洞爺ニセコルート行政連絡会議
- 【協 賛】北海道コカコーラボトリング、NTT DoCoMo、グランヒラフ、北海信用金庫、ルスツリゾート、ホテル甘露の森、トヨタレンタリース札幌、（株）北海道トラックス、ニセコリアルエステート、NISEDA、協賛企業各社



ウェルカム北海道エリア



ニセコ羊蹄山エリア



洞爺湖エリア

支笏洞爺ニセコルート 《洞爺湖エリア》

SHIKOTSU-TOYA-NISEKO PARK ROUTE

景観阻害看板調査及び撤去・集約に関する一連の活動

【内 容】シーニックの理念である「美しい沿道景観づくり」に基づき、モデルルート時代から6年に渡り継続的に取り組んでおり、景観阻害看板の撤去のみならず、民間看板の集約や公募型による撤去実施など、看板撤去手法プロセスのマニュアル化など発展的にプロジェクトを展開。「景観」という切り口から、民間だからこそできることを、地域や行政を巻き込みながら進めており、今後、他地域への展開を目指している。

【日 時】平成15年度～平成20年度（継続的に展開中）

【場 所】支笏洞爺ニセコルート 洞爺湖エリア

【主 催】そうべつくだもの村

【共 催】NPO法人そうべつ観光協会、そうべつエコミュージアム友の会 ほか



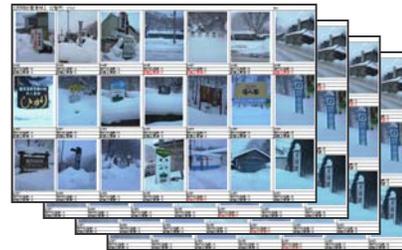
統一看板の設置（平成15年度）



景観づくりに関する地域住民による検討会の開催



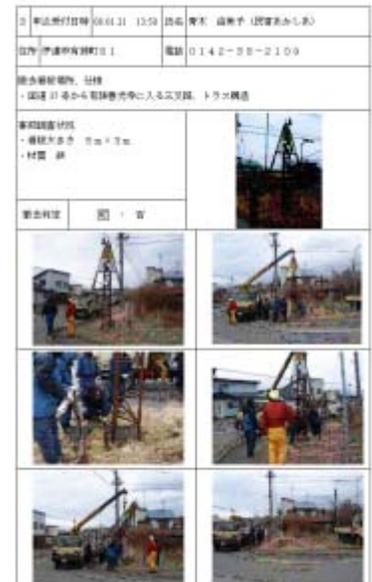
不要看板の撤去（平成16年度）



景観阻害看板調査（平成17年度）



集約看板の試行設置（平成18年度）



公募型看板撤去（平成19年度）

大雪・富良野ルート

TAISETSU-FURANO ROUTE

ウィンターサーカス2009 in 大雪・富良野ルート

【内 容】第4回目となる雪のアートプロジェクト「ウィンターサーカス」を開催。今回は、美瑛町との連携し、ルート内4会場・高速道路会場3会場で開催。各会場では温かい飲食の提供を行い、旭川発着の無料バスツアーや雪の授業(聖和小学校・上富良野町)の開催も連携して実施した。

【日 時】イベント：平成21年2月7日(土)、8日(日) 17:00~20:00

雪の授業：2月26日(月)-聖和小学校、3月7日(土)-上富良野町

【場 所】西神楽・美瑛町・深山峠・見晴台公園・砂川SA・岩見沢SA・輪厚PA

【主 催】シーニックバイウェイ北海道 大雪・富良野ルート ウィンターサーカス実行委員会

【共 催】東日本高速道路株式会社(ネクスコ東日本)、(社)北海道開発技術センター

【後 援】大雪・富良野ルート運営行政連絡会議、(有)シーニックバイウェイ支援センター、旭川市、美瑛町、上富良野町

【参加人数】西神楽会場(約200人)、美瑛町(約900人)、深山峠(約200人)、上富良野会場(約600人)
バスツアー参加者(61人/2日間) ※美瑛会場は周辺でも冬のイベント開催

※ウィンターサーカスは企業からの協賛と北海道地域政策補助金にて実施



釧路湿原・阿寒・摩周シーニックバイウェイ

Clear Stream Scenic Byway

シーニックカフェ連携（地域のおもてなし“拠点”づくり）

- 【概要】 ルート内の3つのエリアの5ヶ所の既存店舗を活用し、地域のおもてなし“拠点”づくりを目的としてシーニックカフェを展開している。
 ルートを訪れる人たちに対して、各カフェで出来ることやカフェ相互の連携について話し合うため、カフェスタッフミーティングを実施した。
 本年度は、シーニックカフェのルールづくり、カフェマップ・スタンプラリーの実施、シーニックおもてなしブックの導入など検討した。
- 【日時】 カフェスタッフミーティング：平成20年5月12日 PM2:00~4:00、12月10日 PM12:00~4:00
 店舗は通年営業（一部冬季休業あり）、スタンプラリー実施期間：平成20年8月25日~10月31日
- 【場所】 弟子屈町釧路圏摩周観光文化センター（5/12）、中標津町経済センター（12/10）
- 【主催】 釧路湿原・阿寒・摩周シーニックバイウェイClear Stream Scenic Cafe推進プロジェクト
- 【参加】 <阿寒湖エリア>パン・デ・パン、ホテルレイクスパたかだ<弟子屈エリア>ホームスイートホーム
 <中標津エリア>ジェラートシレットコ、カフェカイヨウダイ、シーニックカフ開陽台牧場

シーニックカフェ



カフェスタッフミーティングの様子



シーニックカフェおもてなしブック



共通のパンフレットラック

スタッフ手作りのPOP



シーニックカフェマップ

釧路湿原・阿寒・摩周シーニックバイウェイ

Clear Stream Scenic Byway

ルートHPを活用した全国的一般ユーザーとの双方向交流

【概要】 31名の地域ライターで情報提供しているブログ形式のルートHPへの閲覧のきっかけづくりとして、一般ブログサイトに「ポータルブログ（＝ルートHPの入口）」を設置し、全国的一般ユーザーとの双方向交流を図った。

【HP】 ルートHP (<http://sbw.web-p.jp>)、3つのポータルブログ (yahoo!ブログ内に開設)

【主催】 釧路湿原・阿寒・摩周シーニックバイウェイ情報広報部会

【参加人数】 31名の地域ライター (釧路湿原エリア12名・阿寒湖エリア6名・弟子屈エリア5名・中標津エリア8名)

●ルートHP



1. 7つのコンテンツそれぞれが、独立したブログとなっている
2. 記事ごとにコメント欄があり、一般HP閲覧者と交流ができる
3. 31名の地域住民がライターとなって、旬の地域情報を随時アップ



(12名)



(6名)



(5名)



(8名)

●3つのポータルブログ

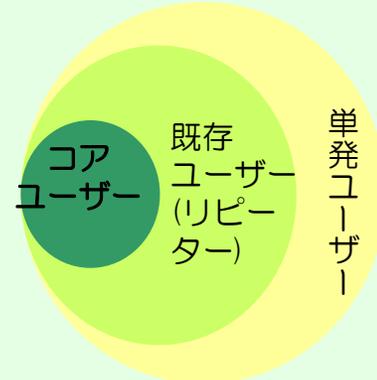
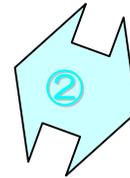


一般ブログサイトに「ポータルブログ（＝当ルートHPの入口）」を設置

ポータルブログを介しての一般ユーザーとのコミュニケーション

ポータルブログでのコミュニケーション

●全国的一般ユーザー



1. コミュニケーションの頻度と訪問回数から一般ユーザーを3段階に区分
2. ブログ訪問、相手ブログへのコメントを行い、コミュニケーションを図る



宗谷シーニックバイウェイルート 《観光分科会事業》

SOYA Scenic by way route

観光案内所情報交換・観光分科会事業

【内 容】宗谷シーニックバイウェイ観光分科会での各地の観光協会が協力をして日々の情報の集約と統一をした情報の発信を目指し「今日のルート内情報」として各観光案内所やHPに情報発信を行っている。H18年度から活動を継続しており、今では民宿・ホテルなど宿泊業やフェリーターミナルでも掲示をされ宗谷を訪れる旅行者に好評を得ている。

【日 時】平成20年6月2日～9月30日（約3ヶ月間）

【場 所】宗谷シーニックバイウェイエリア（稚内市、豊富町、利尻町、利尻富士町、礼文町、猿払村）

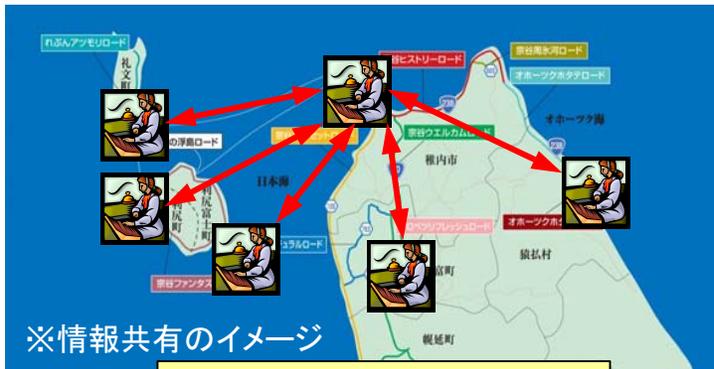
【主 催】宗谷シーニックバイウェイ観光分科会（稚内観光協会、豊富観光協会、利尻町観光協会、利尻富士町観光協会、礼文町観光協会、猿払村観光協会）

【協 力】ハートランドフェリー、宗谷バス

旅行者から利尻、礼文の花や天気等、聞かれたけど詳しく解らないよ。困ったなあ。



観光案内所



※情報共有のイメージ

各観光案内所で困らない様に宗谷シーニックバイウェイで情報を集約して、統一をした情報を発信しよう！

★★ 2008年11月8日 今日ルート内情報 ★★
Today's SOYA Scenic Byway Information

	稚内市 Wakkanai City (稚内観光協会)	利尻富士町 Ishirifuji Town (利尻町観光協会)	利尻町 Ishirifuji (豊後観光情報センター)	礼文町 Rebun Town (豊後観光情報センター)	豊富町 Toyotomi Town (豊後観光情報センター)	猿払村 Sanjutsu Village (猿払村観光協会)
情報提供元	稚内市観光協会	利尻町観光協会	利尻町観光協会	礼文町観光協会	豊富町観光協会	猿払村観光協会
天気・気温 (9:00現在) Weather Temperature	16℃ 涼しい Fee Cool	16℃ 涼しい Fee Cool	14.2℃ 涼しい Fee Cool	15℃ ちょうど良い Fee Best	16℃ 涼しい Fee Cool	15℃ 涼しい Fee Cool
空況状況 Sky Condition	余裕あり Vacant	余裕あり Vacant	余裕あり Vacant	余裕あり Vacant	余裕あり Vacant	余裕あり Vacant
漁の情報 Fishing Information	和歌山コンプはおいしいワニを召し上げ！ お楽しみください	和歌山コンプはおいしいワニを召し上げ！ お楽しみください	和歌山コンプはおいしいワニを召し上げ！ お楽しみください	和歌山コンプはおいしいワニを召し上げ！ お楽しみください	和歌山コンプはおいしいワニを召し上げ！ お楽しみください	和歌山コンプはおいしいワニを召し上げ！ お楽しみください
花の情報 Flower Information	稚内公園の北門神社境内ではナカマドの実が見頃です。右段のオオツリバナの実も真っ赤になってます。池の周りでアネモキリソウが少し見られます。中央花園のクササビはもう終わり頃です。	●富士野原ではミソソウ、アネモキリソウなどが咲き始めです。●池の周りでアネモキリソウが少し見られます。●南浜原ではイヌタデ、ミソソウなどが咲き始めです。	●稚内公園ではミヤマアネモキリソウ、アネモキリソウが咲き始めです。●池の周りでアネモキリソウが咲き始めです。●南浜原ではイヌタデ、ミソソウなどが咲き始めです。	●稚内公園ではミヤマアネモキリソウ、アネモキリソウが咲き始めです。●池の周りでアネモキリソウが咲き始めです。●南浜原ではイヌタデ、ミソソウなどが咲き始めです。	●稚内公園ではミヤマアネモキリソウ、アネモキリソウが咲き始めです。●池の周りでアネモキリソウが咲き始めです。●南浜原ではイヌタデ、ミソソウなどが咲き始めです。	●稚内公園ではミヤマアネモキリソウ、アネモキリソウが咲き始めです。●池の周りでアネモキリソウが咲き始めです。●南浜原ではイヌタデ、ミソソウなどが咲き始めです。
イベント情報 Event Information & Others	今日の日の入りは17:16です。	利尻山十六夜スタンプラリー実施中！ 利尻礼文写真展 花が咲く二つの島の思い出 開催中！ 函形フェリーターミナルにて、30日まで	利尻山十六夜スタンプラリー実施中！ 利尻礼文写真展 花が咲く二つの島の思い出 開催中！ 函形フェリーターミナルにて、30日まで	利尻山十六夜スタンプラリー実施中！ 利尻礼文写真展 花が咲く二つの島の思い出 開催中！ 函形フェリーターミナルにて、30日まで	利尻山十六夜スタンプラリー実施中！ 利尻礼文写真展 花が咲く二つの島の思い出 開催中！ 函形フェリーターミナルにて、30日まで	利尻山十六夜スタンプラリー実施中！ 利尻礼文写真展 花が咲く二つの島の思い出 開催中！ 函形フェリーターミナルにて、30日まで

外來種は、ルート内に「入れない」！ むやみに「捨てない」！ これ以上「拡げない」！

天気、花、食、イベント等の地域の情報を集約して統一の情報として共有(毎日更新)